

ボルボ・グループに対し過去最大規模となる総額 1,100 億円の”ニンジャ・ローン”を組成

みずほコーポレート銀行は、今般、主幹事として、ボルボ・グループ（本社：スウェーデン）の子会社であるボルボ・トレジャリーAB に対して、総額 1,100 億円のシンジケート・ローン（以下、本件シ・ローンという）を組成しました。ボルボ・グループは世界第二位のトラックメーカーであり、また、建設機械・バス等の分野で大手のメーカーです。

本件シ・ローンは、本邦金融機関が海外の借入人に融資を行う「ニンジャ・ローン」※の形態にて実行されました。当行が組成するニンジャ・ローンとしては初の欧州企業向けで、融資総額はニンジャ・ローンとしては最大規模となる 1,100 億円となりました。同社は、今回シ・ローン形式によって借入を行うことにより、資金調達手段の多様化を図ります。

本件のシ団組成（参加金融機関の招聘）及びシ・ローンの融資契約書のとりまとめは主幹事としてみずほコーポレート銀行が担当し、大手都市銀行、信託銀行や地方銀行等の幅広い国内有力金融機関が参加した結果、組成金額、参加行数ともに、ニンジャ・ローン案件としては過去最大規模を実現することが出来ました。

＜本シンジケート・ローンの概要＞

1.融資形態：	シンジケーション方式タームローン
2.貸付総額：	1,100 億円
3.契約締結日：	平成 20 年 7 月 11 日
4.実行日：	平成 20 年 7 月 17 日
5.返済期限：	平成 23 年 7 月 19 日 及び 平成 25 年 7 月 17 日
6.金利：	市場連動金利ベース
7.主幹事：	株式会社みずほコーポレート銀行
8.エージェント：	株式会社みずほコーポレート銀行
9.参加金融機関：	国内金融機関 17 社

※ニンジャ・ローン

日本市場で資金調達する海外企業向けに、複数の国内金融機関が資金を出し合う新型の協調融資。